

平成 26 年度 度四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会  
第 5 回環境部会 平成 27 年 2 月 24 日

---

---

**【補足資料】**  
環境モニタリング調査結果（速報）  
調査データ

---

---

（平成 26 年 9 月～10 月調査分）

みち、ひと…未来へ。



---

---

# 目 次

---

---

## ■ 1 水質調査..... P1

- ・ 調査位置図
- ・ 調査時間
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 水質鉛直分布

## ■ 2 地形調査..... P4

- ・ 深淺測量範囲（測線間隔 基本 100m ピッチ、沖合の一部 200m ピッチ）
- ・ 地形図（平成 26 年 10 月 8 日）
- ・ 拡大地形図（平成 26 年 10 月 8 日）

## ■ 3 底生生物・底質調査..... P7

### [潮下帯定量調査]

- ・ 調査位置図
- ・ 潮下帯定量調査 確認種一覧
- ・ 平成 25 年 6 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 25 年 6 月調査分 調査地点別優占種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別優占種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 溶出試験結果

### [潮間帯定量調査]

- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果

### [付着生物調査]

- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（植物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧（植物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（底生動物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧（底生動物）

■ 4 鳥類調査..... P17

- ・ 確認種一覧

[飛翔状況調査]

- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 飛翔位置観測結果（全観測結果）
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 飛翔位置観測結果（高度 0～100m 拡大）

[生息状況調査]

- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 1 回目 満潮 平成 26 年 9 月 9 日 5:40～7:20
- ・ 2 回目 満潮後 平成 26 年 9 月 9 日 7:40～9:00
- ・ 3 回目 干潮前 平成 26 年 9 月 9 日 9:30～11:05
- ・ 4 回目 干潮 平成 26 年 9 月 9 日 11:30～13:00
- ・ 5 回目 干潮後 平成 26 年 9 月 9 日 14:00～15:08

■ 5 魚類調査..... P26

- ・ 調査位置図

[刺網]

- ・ 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧

[サーフネット]

- ・ 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧

< 参 考 >..... P29

[底生生物調査（※予備調査）]

- ・ 平成 26 年 6 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 6 月調査分 調査地点別優占種一覧

### ■ 3 底生生物・底質調査

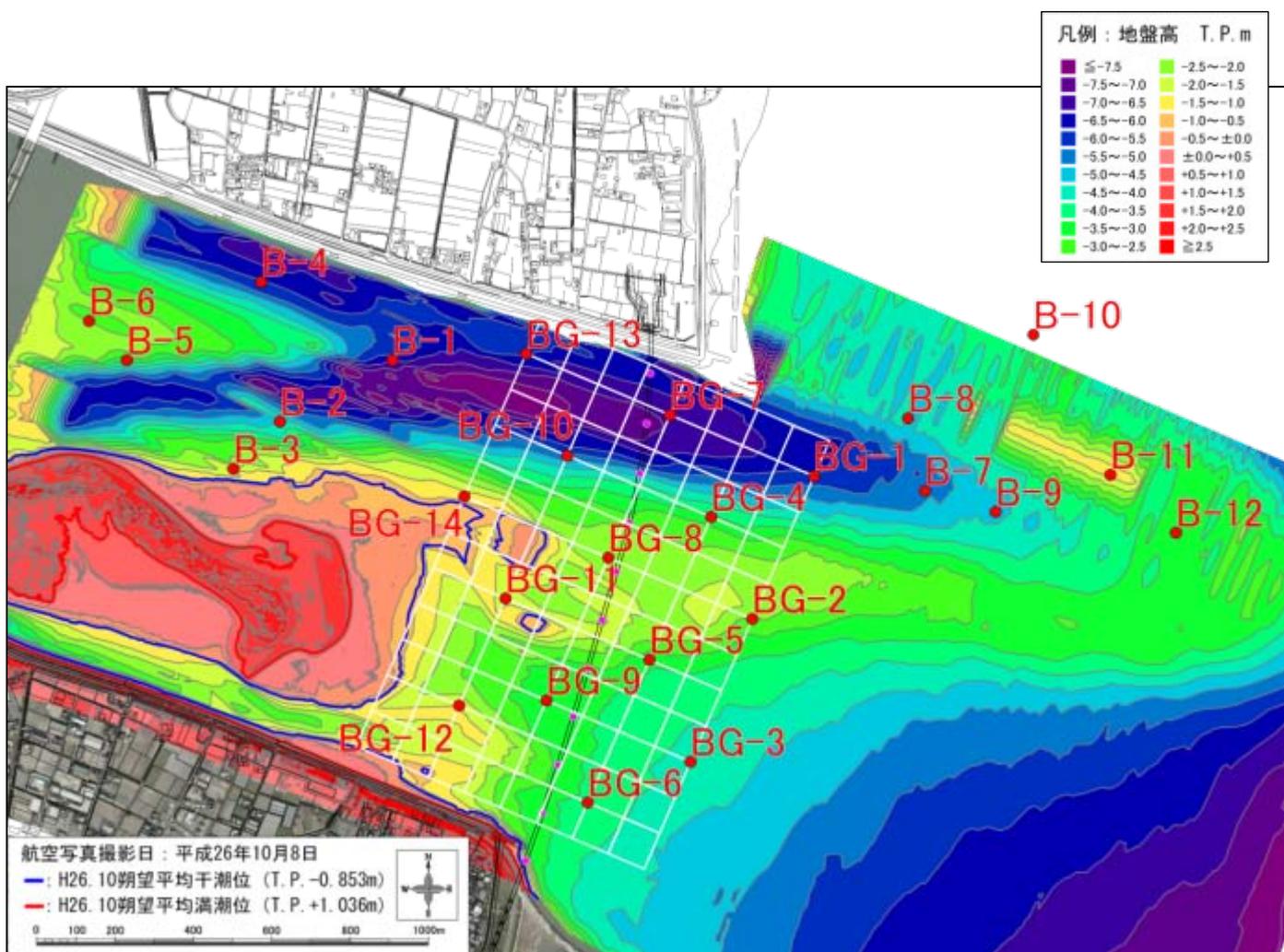


図 3-1 調査位置図

表 3-1 底生生物・底質調査 潮下帯定量調査 確認種一覧

番号	番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリー 環境省	徳島県	先行事例 確認有無	H25.6	H26.10
1	-	扁形動物	渦虫			Turbellaria	渦虫綱				○	○
2	-	扁形動物	渦虫			Nemertinea	紐形動物門			○	○	○
3	-	軟体動物	腹足	古腹足	ニシキツバノイ	<i>Umbonium costatum</i>	ナシ			○	○	○
4	-	軟体動物	腹足	新腹足	ムシロノイ	<i>Reticularia sp.</i>	ムシロノイ			○	○	○
5	2				マツノイ	<i>Oliva mustelina</i>	マツノイ	NT		○	○	○
6	-					<i>Oliva sp.</i>				○	○	○
7	-				異旗	Cyranellidae	イソノイ科			○	○	○
8	-				頭楯	Reticularia	ムシロノイ科			○	○	○
9	-					<i>Philine argutata</i>	イソノイ科			○	○	○
10	-					Philine	イソノイ科			○	○	○
11	-				裸鰓	Nudibranchia	裸鰓目			○	○	○
12	4				二枚貝	イイ	イイ	NT		○	○	○
13	5					<i>Acquata senhousia</i>	イイ			○	○	○
14	-				マツノイ	<i>Anodonta sp.</i>	イイ			○	○	○
15	-					Galematidae	イイ			○	○	○
16	-					Montacutidae	イイ			○	○	○
17	6					<i>Macra chinensis</i>	イイ			○	○	○
18	7					<i>Raetellops pulchellus</i>	イイ			○	○	○
19	-					Macridae	イイ			○	○	○
20	-					Mesodesmatidae	イイ			○	○	○
21	8					<i>Chion semieranosus</i>	イイ	NT		○	○	○
22	9					<i>Donax kiusiuensis</i>	イイ	NT		○	○	○
23	-					<i>Nitidotellina sp.</i>	イイ			○	○	○
24	10					<i>Mycoma punctata</i>	イイ	NT		○	○	○
25	-					<i>Mycoma sp.</i>	イイ			○	○	○
26	11					<i>Theora fragilis</i>	イイ			○	○	○
27	12					<i>Siliqua pulchella</i>	イイ			○	○	○
28	13					<i>Alvanus japonicus</i>	イイ			○	○	○
29	14					<i>Vermetina micra</i>	イイ			○	○	○
30	-					<i>Mercetrix sp.</i>	イイ			○	○	○
31	-					Veneridae	イイ			○	○	○
32	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Harmonia sp.</i>	ウツコ			○	○	○
33	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Sigalion sp.</i>	ウツコ			○	○	○
34	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Sigalionidae	ウツコ科			○	○	○
35	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Eteone sp.</i>	ウツコ			○	○	○
36	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Phylloporidae	ウツコ科			○	○	○
37	15	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Glycera alba</i>	ウツコ			○	○	○
38	16	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Glycera macintoshi</i>	ウツコ			○	○	○
39	17	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Glycera nicobarica</i>	ウツコ			○	○	○
40	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Glycera sp.</i>	ウツコ			○	○	○
41	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Glycyde sp.</i>	ウツコ			○	○	○
42	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Podarkeopsis sp.</i>	ウツコ			○	○	○
43	18	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Sigambra honokai</i>	ウツコ			○	○	○
44	19	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Necocenthes oxyceda</i>	ウツコ			○	○	○
45	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Aglaophamus sp.</i>	ウツコ			○	○	○
46	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Nonhtys sp.</i>	ウツコ			○	○	○
47	20	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Diapatra sugakai</i>	ウツコ			○	○	○
48	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Eunice sp.</i>	ウツコ			○	○	○
49	21	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Scoletoma longifolia</i>	ウツコ			○	○	○
50	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Scoletoma sp.</i>	ウツコ			○	○	○
51	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Leitoscoloplos sp.</i>	ウツコ			○	○	○
52	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Scoloplos sp.</i>	ウツコ			○	○	○
53	22	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Agnides oxycepala</i>	ウツコ			○	○	○
54	23	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Paraprionospio cordifolia</i>	ウツコ			○	○	○
55	24	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Paraprionospio patiens</i>	ウツコ			○	○	○
56	25	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Prionospio pulchra</i>	ウツコ			○	○	○
57	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Prionospio sp.</i>	ウツコ			○	○	○
58	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Pseudopolydora sp.</i>	ウツコ			○	○	○
59	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Scolecobia sp.</i>	ウツコ			○	○	○
60	26	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Megalopa japonica</i>	ウツコ			○	○	○
61	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Chaetopteridae	ウツコ科			○	○	○
62	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Aphelochaeta sp.</i>	ウツコ			○	○	○
63	27	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Citrifornia comosa</i>	ウツコ			○	○	○
64	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Citrulidae	ウツコ科			○	○	○
65	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Cossuridae	ウツコ科			○	○	○
66	28	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Stegonaspis scutata</i>	ウツコ			○	○	○
67	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Capitella sp.</i>	ウツコ			○	○	○
68	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Heteromastus sp.</i>	ウツコ			○	○	○
69	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Mediomastus sp.</i>	ウツコ			○	○	○
70	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Capitellidae	ウツコ科			○	○	○
71	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Maldanidae	ウツコ科			○	○	○
72	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Thoracophelia sp.</i>	ウツコ			○	○	○
73	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Lysilla sp.</i>	ウツコ			○	○	○
74	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Polycirrus sp.</i>	ウツコ			○	○	○
75	29	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Jaris jarkii</i>	ウツコ			○	○	○
76	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	<i>Paradialychone sp.</i>	ウツコ			○	○	○
77	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Sabellidae	ウツコ科			○	○	○
78	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Sipunculidae	ウツコ科			○	○	○
79	-	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ウツコ	Sipuncula	ウツコ目			○	○	○
80	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Mydocopida	ウツコ目			○	○	○
81	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Nehalium sp.</i>	ウツコ			○	○	○
82	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Archaeomysis sp.</i>	ウツコ			○	○	○
83	30	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Ampelisca brevicornis</i>	ウツコ			○	○	○
84	31	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Ampelisca paikiana</i>	ウツコ			○	○	○
85	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Aoridae	ウツコ科			○	○	○
86	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Monocorophium sp.</i>	ウツコ			○	○	○
87	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Bibocorophium sp.</i>	ウツコ			○	○	○
88	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Dexaminidae	ウツコ科			○	○	○
89	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Allorchestis sp.</i>	ウツコ			○	○	○
90	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Pareurystheus sp.</i>	ウツコ			○	○	○
91	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Photis sp.</i>	ウツコ			○	○	○
92	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Isopoda	ウツコ科			○	○	○
93	32	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Cerapus tubularis</i>	ウツコ			○	○	○
94	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Erichthonius sp.</i>	ウツコ			○	○	○
95	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Melita sp.</i>	ウツコ			○	○	○
96	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Synchelidium sp.</i>	ウツコ			○	○	○
97	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Phoxocephalidae	ウツコ科			○	○	○
98	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Urothoe sp.</i>	ウツコ			○	○	○
99	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Eurydice sp.</i>	ウツコ			○	○	○
100	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Cleantoides sp.</i>	ウツコ			○	○	○
101	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Synidotea sp.</i>	ウツコ			○	○	○
102	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Bodotriidae	ウツコ科			○	○	○
103	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Diasylidae	ウツコ科			○	○	○
104	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Trachysalambria sp.</i>	ウツコ			○	○	○
105	33	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Aegias japonicus</i>	ウツコ			○	○	○
106	34	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Alpheus brevicristatus</i>	ウツコ			○	○	○
107	35	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Oxydes orientalis</i>	ウツコ			○	○	○
108	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Processa sp.</i>	ウツコ			○	○	○
109	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Cragon sp.</i>	ウツコ			○	○	○
110	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	Callinassidae	ウツコ科			○	○	○
111	36	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Rohidopus ciliatus</i>	ウツコ			○	○	○
112	37	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Diosgen nitidimanus</i>	ウツコ			○	○	○
113	-	節足動物	シバゴカイ	ウツコ	ウツコ	<i>Ashtoret sp.</i>	ウツコ			○	○	



表 3-5 底生生物・底質調査（※事前調査） 潮下帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別優占種一覧

	格子内														格子外											
	BG-11	BG-12	BG-2	BG-8	BG-14	BG-5	BG-9	BG-10	BG-4	BG-6	BG-3	BG-1	BG-7	BG-13	B-3	B-6	B-5	B-11	B-12	B-10	B-2	B-8	B-9	B-7	B-4	B-1
地盤高 (T.P.m)	-1.2	-1.6	-1.8	-2.1	-2.2	-3.0	-3.2	-3.4	-3.5	-3.8	-4.2	-5.7	-6.6	-6.6	-1.2	-2.4	-3.2	-3.5	-3.7	-4.0	-4.2	-4.5	-4.9	-5.3	-5.4	-7.7
含泥率 (%)	2.2	1.2	0.2	1.5	1.0	2.3	22.6	0.5	0.9	9.1	33.1	1.1	3.8	0.7	2.0	1.7	17.3	0.8	0.2	0.4	21.0	1.9	0.2	29.1	16.4	80.3

番号	門	綱	種名 (和名・属名)	BG-11	BG-12	BG-2	BG-8	BG-14	BG-5	BG-9	BG-10	BG-4	BG-6	BG-3	BG-1	BG-7	BG-13	B-3	B-6	B-5	B-11	B-12	B-10	B-2	B-8	B-9	B-7	B-4	B-1	地点数	
1	紐形動物	渦虫	紐形動物門	□					○	□	○						○	□												4	
2	軟体動物	腹足	マクラガイ																												
3			ホシツツガイ科																○											1	
4		二枚貝	ブンクヤドリガイ科																		○									1	
5			ハカガイ			□			□			○	□								○	□				○	□			5	
6			チヨノハガイ							○	□				□															2	
7			ハカガイ科			○	○		○	○	□		○						○	○		○	□		○		○			11	
8			チドリマス科																			○					○			2	
9			フジノハガイ																												
10			シズクガイ																										○	□	
11			ケトリガイ																										○	□	
12			ヒメカノアサリ																			○			○		○		○	□	
13			ハマグリ属		○	□																								1	
14			マルスターレガイ科																○											2	
15	環形動物	ゴカイ	ナリウロコムシ科																										□	1	
16			チロ																							○		○		2	
17			<i>Glycera</i> sp.					○	□			○	□	○	□							○	□		○	□	○			6	
18			<i>Glycinde</i> sp.																											○	
19			ウキゴカイ																									○	□	4	
20			<i>Nephtys</i> sp.			○	□		○							○	□			○		○	□		□		○		○	7	
21			シブハネエラスビオ																									○	□	4	
22			<i>Pseudopolydora</i> sp.																											1	
23			イトゴカイ科																										○	2	
24	星口動物	スジホシムシ	星口動物門																										○	□	
25	節足動物	カメイシ	ウミホタル目																										○	1	
26		軟甲	フクロアミ属																										○	1	
27			エンマヨコエビ科							○																	○			2	
28			ヘビレキス属																											○	2
29			オアシソコエビ属							○	○		○																	○	4
30			メタヨコエビ属																											○	1
31			ヒサソコエビ科			○						○																		○	4
32			マルソコエビ属																											○	1
33			ナキササホリムシ属																											○	1
34			ホソハラムシ属																											○	2
35			サルエビ属																											□	1
36			アキアミ																											○	□
37			テッポウエビ																											□	1
38			ツノエビ	○	□					□	○	□																		○	3
39			<i>Processa</i> sp.																											○	1
40			エビシヤコ属																											□	1
41			スナモグリ科																											○	□
42			トロコニダマシ																											○	1
43			<i>Ashtoret</i> sp.																											□	2
44			ヒメムツシガニ																											○	□
45			コフシガニ科								○																			○	2
46			イシガニ属																											□	1
47			カサミ																											□	1
48			ウモレマカニ																											□	1
49			ヨコガモトキ																											○	□
50	脊索動物	ナメクジウオ	ヒカシナメクジウオ																											○	□

注) 1. 個体数 (○) あるいは湿重量 (□) による主な出現種として、上位5種あるいは組成比10%以上の種  
 2. ■ は、地点別の優占種に対して、26地点の調査のうち、5地点以上出現した種を示す。

【■ は、希少種保護のため非公開】

表 3-5 底生生物・底質調査 (※事前調査) 潮下帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	1.6	0.3	0.4	0.7	0.3	0.2	0.5	0.0	0.2	0.3	0.2	0.8	0.7	0.2
粗砂分 (0.85~2mm)	%	3.6	0.3	0.6	1.4	0.6	0.3	0.7	0.7	0.1	1.1	0.2	1.3	6.2	0.4
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	81.5	65.8	2.7	86.7	24.4	25.2	75.6	83.2	7.9	88.9	40.6	72.4	83.6	72.2
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	12.2	33.4	63.2	10.3	72.4	65.2	19.4	14.6	69.2	9.2	56.8	24.3	8.8	26.2
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	1.1	0.2	25.8	0.9	2.3	6.3	3.8	1.5	16.0	0.5	2.2	1.2	0.7	1.0
粘土分 (0.005mm以下)	%	-	-	7.3	-	-	2.8	-	6.6	-	-	-	-	-	-
強熱減量	%	1.0	1.2	2.2	1.1	1.6	1.8	1.1	1.1	1.4	1.0	1.4	0.9	1.0	1.2
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	mg/g	21.2	26.1	30.6	23.8	27.7	23.7	23.6	26.4	31.6	21.9	23.1	22.9	22.3	24.7
COD	mg/g	<0.5	<0.5	2.6	<0.5	0.6	1.8	0.6	<0.5	1.4	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	<0.5
酸化還元電位	mv	266	334	152	313	228	168	249	267	156	261	324	387	237	380
全窒素	mg/g	0.16	0.20	0.42	0.09	0.21	0.34	0.19	0.17	0.35	0.14	0.22	0.13	0.13	0.19
TOC	mg/g	0.69	0.62	2.3	0.67	1.0	1.6	0.88	0.75	1.4	0.56	0.94	0.61	0.72	0.88
全リン	mg/g	0.22	0.24	0.52	0.25	0.34	0.35	0.23	0.21	0.52	0.20	0.34	0.24	0.22	0.30
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	4.6	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	2.3	2.8	0.6	1.0	0.3	0.7	4.6	0.2	0.8	0.3	0.3	0.0
粗砂分 (0.85~2mm)	%	2.1	10.2	0.7	1.4	0.8	0.5	8.1	0.2	1.4	0.3	0.5	0.5
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	7.2	49.0	55.4	58.6	37.0	74.1	39.2	48.5	85.9	70.1	49.3	73.9
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	3.5	15.9	41.3	22.6	44.6	23.0	18.4	49.2	11.7	28.9	49.1	25.4
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	52.0	13.3	2.0	7.6	7.7	1.7	15.3	-	-	-	-	-
粘土分 (0.005mm以下)	%	28.3	7.7	2.0	8.8	9.6	1.7	13.8	1.9	0.2	0.4	0.8	0.2
強熱減量	%	5.2	3.9	1.3	1.9	2.1	1.3	2.2	1.2	1.1	1.4	1.3	1.2
硫化物	mg/g	0.08	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	mg/g	54.7	36.1	25.6	29.7	29.5	24.9	32.1	24.5	23.0	24.5	29.1	25.1
COD	mg/g	20	7.7	0.5	4.4	4.9	0.7	5.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
酸化還元電位	mv	50	73	211	113	90	302	-166	264	233	261	313	331
全窒素	mg/g	1.3	0.74	0.24	0.47	0.41	0.21	0.49	0.27	0.16	0.23	0.26	0.19
TOC	mg/g	13	7.9	1.0	1.9	3.4	0.86	3.1	1.0	0.66	0.74	1.1	0.84
全リン	mg/g	0.58	0.34	0.24	0.32	0.33	0.25	0.31	0.23	0.22	0.26	0.25	0.25

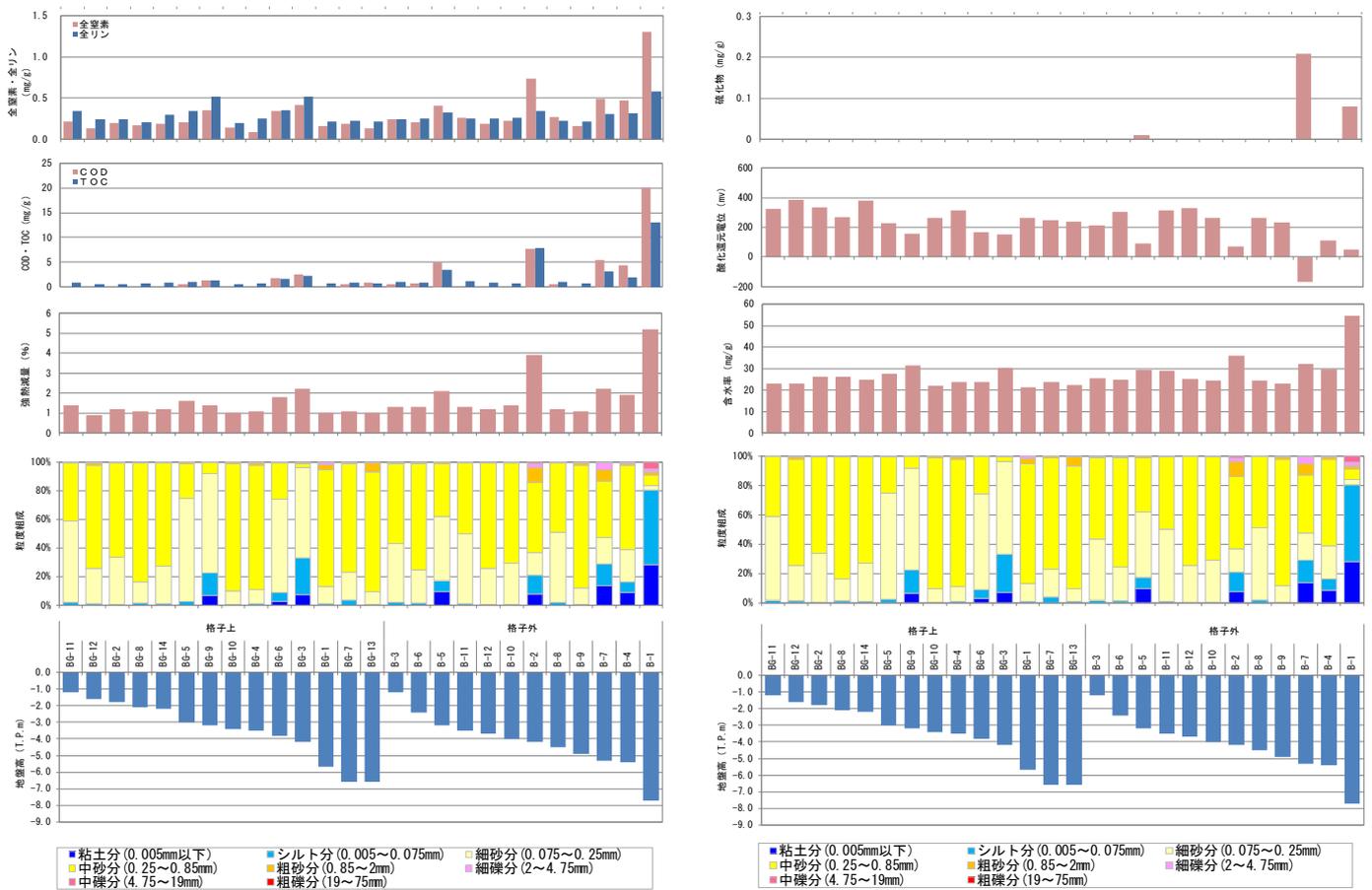


図 3-1 底生生物・底質調査 (※事前調査) 潮下帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果

表 3-6 底生生物・底質調査（※事前調査） 潮下帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 溶出試験結果

項目	単位	BG-7	BG-8	BG-9	基準値
アルキル水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
水銀又はその化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
カドミウム又はその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
鉛又はその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
有機りん化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	1
六価クロム化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
砒素又はその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
シアン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	1
PCB	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
銅又はその化合物	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	3
亜鉛又はその化合物	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	2
ふっ化物	mg/L	<1.5	<1.5	<1.5	15
トリクロロエチレン	mg/L	<0.03	<0.03	<0.03	0.3
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ベリリウム又はその化合物	mg/L	<0.25	<0.25	<0.25	2.5
クロム又はその化合物	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	2
ニッケル又はその化合物	mg/L	<0.12	<0.12	<0.12	1.2
バナジウム又はその化合物	mg/L	<0.15	<0.15	<0.15	1.5
有機塩素化合物	mg/kg	<4	<4	<4	40
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	3
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレン又はその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.0019	0.00074	0.0032	10

注) 基準値：水底土砂に係る判定基準「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第5条第1項に規定する埋立場所等に排出しようとする金属等を含む廃棄物に係る判定基準を定める省令」（昭和48年2月17日総理府令第6号）

表 3-7 底生生物・底質調査 潮間帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧

番号	番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリー		先行事例 確認有無	H26.10
								環境省	徳島県		
1	1	環形動物	ゴカイ	イソメ	ギボシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カマカガリギボシイソメ			○	○
2	2			スピオ	スピオ	<i>Paraprionospio patiens</i>	シブハネエスピオ				○
3						<i>Scolecopsis</i> sp.				○	○
4	3	節足動物	アコアシ	無柄	フジツボ	<i>Balanus trigonus</i>	サンカクフジツボ			○	○
5	4	軟甲	ワラジムシ	対刺ムシ	対刺ムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	ヒメ対刺ムシ			○	○
4目4科5種								0	0	4	5

注) 1. ○は出現を示す。  
 2. 先行事例は、阿波しらすぎ大橋建設事業において平成15～23年度に実施された底生生物調査のことを指す。  
 3. 重要種選定基準を以下に示す。

- ・環境省：
  - 環境省レッドリスト（第4次レッドリスト）、環境省報道発表資料, 2012. 8. 28, 2013. 2. 1
  - 絶滅 (EX) : すでに絶滅したと考えられる種
  - 野生絶滅 (EW) : 飼育・栽培下でのみ存続している種
  - 絶滅危惧 I 類 (CR+EN) : 絶滅の危機に瀕している種
  - 絶滅危惧 I A 類 (CR) : ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い
  - 絶滅危惧 I B 類 (EN) : I A 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い
  - 絶滅危惧 II 類 (VU) : 絶滅の危険が増大している種
  - 準絶滅危惧 (NT) : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
  - 情報不足 (DD) : 評価するだけの情報が不足している種
  - 地域個体群 (LP) : 地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い
- ・徳島県：
  - 徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-、徳島県, 2001.
  - (その他無脊椎動物: 平成25年改訂, 汽水・淡水魚類改訂: 平成26年改訂)
  - 絶滅 (EX) : すでに絶滅した種
  - 野生絶滅 (EW) : 飼育・栽培下でのみ存続している種
  - 絶滅危惧 I 類 (CR+EN) : 絶滅の危機に瀕している種
  - 絶滅危惧 I A 類 (CR) : ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い
  - 絶滅危惧 I B 類 (EN) : I A 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い
  - 絶滅危惧 II 類 (VU) : 絶滅の危険が増大している種
  - 準絶滅危惧 (NT) : 存続基盤が脆弱な種
  - 留意 (DD) : 評価するだけの情報が不足している種

表 3-8 底生生物・底質調査 潮間帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	学名	和名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	環形動物	ゴカイ	イソメ	ギボシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カマカガリギボシイソメ	1											1	+	1	+
2			スピオ	スピオ	<i>Paraprionospio patiens</i>	シブハネエスピオ	1											1	+	1	+
3					<i>Scolecopsis</i> sp.		1							1	+					1	+
4	節足動物	アコアシ	無柄	フジツボ	<i>Balanus trigonus</i>	サンカクフジツボ	1							3	0.04					3	0.04
5	軟甲	ワラジムシ	対刺ムシ	対刺ムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	ヒメ対刺ムシ	2			1	+			11	0.13					12	0.13
種類数								0		1		0		1		2		2		5	
合計								0	0	1	0	0	0	11	0.13	4	0.04	2	0	18	0.17

注) 1. 「個」は個体数の略。  
 2. 「湿」は湿重量の略。  
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15㎡未満を示す。  
 調査期日：平成26年10月9～11、21日  
 調査方法：25cm枠トレートによる2回採泥  
 (単位：個体数；個体/0.125㎡、湿重量；g/0.125㎡)

表 3-9 底生生物・底質調査 (※事前調査) 潮間帯定量調査 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 -50cm	中 ±0cm	下 ±50cm	上 -50cm	中 ±0cm	下 ±50cm
粒度組成	粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中礫分 (4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
	細礫分 (2~4.75mm)	%	0.3	0.4	0.2	0.4	1.0
	粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.4	1.0	0.3	2.0	1.1
	中砂分 (0.25~0.85mm)	%	49.4	72.0	53.5	67.5	48.4
	細砂分 (0.075~0.25mm)	%	48.2	26.3	45.4	28.8	48.6
	シルト分 (0.005~0.075mm)	%	1.7	0.3	0.6	0.7	0.9
粘土分 (0.005mm以下)	%					0.6	
強熱減量	%	1.4	1.1	1.2	1.1	1.8	1.1
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	mg/g	29.7	27.7	12.4	27.3	30.1	26.8
COD	mg/g	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.6	<0.5
酸化還元電位	mv	280	244	265	280	252	302
全窒素	mg/g	0.19	0.14	0.15	0.13	0.21	0.14
TOC	mg/g	0.88	0.76	0.70	0.81	2.9	0.82
全リン	mg/g	0.29	0.23	0.28	0.27	0.26	0.25

表 3-10 底生生物・底質調査 付着生物調査 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（植物）

番号	番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリ		H26.10
								環境省	徳島県	
1	-	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Ulva</i> sp.	アオサ属			○
2	-			シオクサ	シオクサ	<i>Chaetomorpha</i> sp.	シユズモ属			○
3	-					<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属			○
4	-	褐藻植物	褐藻	イカワラ	イカワラ	Ralfciaseae	イカワラ科			○
5	-			クロカシラ	クロカシラ	<i>Sphacelaria</i> sp.	クロカシラ属			○
6	1	紅藻植物	紅藻	テンゲサ	テンゲサ	<i>Gelidium divaricatum</i>	ヒメテンゲサ			○
7	2					<i>Gelidium elegans</i>	マクサ			○
8	-					<i>Gelidium</i> sp.	テンゲサ属			○
9	3			カクレト	ムカデノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>	ズムカデノリ			○
10	4			スキノリ	イモッカ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>	イカノツウ			○
11	-			スキノリ	<i>Chondrus</i> sp.	ツノマタ属			○	
12	5			オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ			○	
13	-			イギス	<i>Aglaothamnion</i> sp.	キヌイトクサ属			○	
8目10科13種								0	0	13

注) 1. ○は出現を示す。

2. 先行事例は、阿波しらすぎ大橋建設事業において平成15～23年度に実施された底生生物調査のことを指す。

3. 重要種選定基準を以下に示す。

・環境省：

環境省レッドリスト（第4次レッドリスト），環境省報道発表資料，2012. 8. 28, 2013. 2. 1

絶滅（EX）：すでに絶滅したと考えられる種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い

・徳島県：

徳島県版レッドデータブック－徳島県の絶滅のおそれのある野生生物－，徳島県，2001.

（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）

絶滅（EX）：すでに絶滅した種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：存続基盤が脆弱な種

留意（DD）：評価するだけの情報が不足している種

表 3-11 底生生物・底質調査 付着生物調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧（植物）

番号	門	綱	目	科	学名	和名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計
							湿	湿	湿	湿
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Ulva</i> sp.	アオサ属			1.09	1
2			シオクサ	シオクサ	<i>Chaetomorpha</i> sp.	シユズモ属			0.01	0
3					<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属			0.01	0
4	褐藻植物	褐藻	イカワラ	イカワラ	Ralfciaseae	イカワラ科			+	0
5			クロカシラ	クロカシラ	<i>Sphacelaria</i> sp.	クロカシラ属			0.02	0
6	紅藻植物	紅藻	テンゲサ	テンゲサ	<i>Gelidium divaricatum</i>	ヒメテンゲサ		1.00		1
7					<i>Gelidium elegans</i>	マクサ			11.20	11
8					<i>Gelidium</i> sp.	テンゲサ属			3.43	3
9			カクレト	ムカデノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>	ズムカデノリ			26.52	27
10			スキノリ	イモッカ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>	イカノツウ		+		0
11			スキノリ	<i>Chondrus</i> sp.	ツノマタ属			0.12	0	
12			オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ			3.21	3	
13			イギス	<i>Aglaothamnion</i> sp.	キヌイトクサ属			0.01	0	
種類数								2	11	13
合計							0.03	25.75	40.22	66

注) 1. 「湿」は湿重量の略。

2. 湿重量の「+」は0.01g/0.15㎡未満を示す。

調査期日：平成26年10月21日

調査方法：33cm枠コドラートを用いた坪狩り採集

（単位：個体数；個体/0.1㎡、湿重量；g/0.1㎡）

表 3-12 底生生物・底質調査 付着生物調査 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（底生動物）

番号	番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリー		H26. 10
								環境省	徳島県	
1	-	扁形動物	渦虫			Turbellaria	渦虫綱			○
2	1	軟体動物	腹足	盤足	タマキビ	<i>Littoraria articulata</i>	マルズタマキビ			○
3	2					<i>Nodilittorina radiata</i>	アムラタマキビ			○
4	3					<i>Littorina brevicula</i>	タマキビ			○
5	4		新腹足		ツツキガイ	<i>Thais clavigera</i>	イボニシ			○
6	-					Muricidae	ツツキガイ科			○
7	-		異旋		トウカクガイ	Pyramidellidae	トウカクガイ科			○
8	-		二枚貝		フサガイ	<i>Barbatia</i> sp.	エカガイ属			○
9	5					<i>Xenostrobus atratus</i>	クロガキ			○
10	6					<i>Xenostrobus securis</i>	コウエンカサバガイ			○
11	7					<i>Arcuatula senhousia</i>	ホトケスガイ			○
12	8			カキ	イボカキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マカキ			○
13	-					<i>Saccostrea</i> sp.	イボカキ属			○
14	-					<i>Trapezium</i> sp.				○
15	-					<i>Irus</i> sp.	ツツキガイ属			○
16	9	環形動物	ゴカイ	サシゴカイ	ゴカイ	<i>Neanthes succinea</i>	アサカゴカイ			○
17	10					<i>Perinereis mictodonta</i>	スライゴカイ			○
18	11					<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	カニヤトリカサゴカイ			○
19	12	節足動物	アソブシ	無柄	アソブシ	<i>Amphibalanus eburneus</i>	アソブシ			○
20	13					<i>Amphibalanus improvisus</i>	ヨコブシ			○
21	14					<i>Fistulobalanus albicostatus</i>	イボアソブシ			○
22	15					<i>Fistulobalanus kondakovi</i>	トノブシ			○
23	-		軟甲	ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲナガヨコエビ属			○
24	-					<i>Monocorophium</i> sp.				○
25	-					Pontogeneiidae	アソブシ科			○
26	-					Hyalidae	ヒゲナガヨコエビ科			○
27	-					<i>Jassa</i> sp.	カマキヨコエビ属			○
28	-					<i>Melita</i> sp.	メリタヨコエビ属			○
29	-					Pleustidae	アソブシ科			○
30	-					<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	アソブシ属			○
31	-					Pilumnidae	アソブシ科			○
32	16					<i>Nanosesarma minutum</i>	ヒメアソブシ			○
33	17					<i>Hemigrapsus takanoi</i>	タカノイソガニ			○
34	-					<i>Pinnotheres</i> sp.	シロピン属			○
35	-					Megalopa of Brachyura	カニ目のメダカ期幼生			○
36	-		昆虫	ムシカ	ムシカ	Chironomidae	ムシカ科			○
37	18	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハビ	<i>Tridentiger trigonocephalus</i>	アサヒシマハビ			○
15目25科37種								0	0	37

注) 1. ○は出現を示す。  
 2. 先行事例は、阿波しらす大橋建設事業において平成15～23年度に実施された底生生物調査のことを指す。  
 3. 重要種選定基準を以下に示す。

- ・環境省：
  - 環境省レッドリスト（第4次レッドリスト），環境省報道発表資料，2012. 8. 28, 2013. 2. 1
  - 絶滅（EX）：すでに絶滅したと考えられる種
  - 野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種
  - 絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種
  - 絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い
  - 絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い
  - 絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
  - 準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
  - 情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種
  - 地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い
- ・徳島県：
  - 徳島県版レッドデータブック—徳島県の絶滅のおそれのある野生生物—，徳島県，2001.
  - （その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）
  - 絶滅（EX）：すでに絶滅した種
  - 野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種
  - 絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種
  - 絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い
  - 絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い
  - 絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種
  - 準絶滅危惧（NT）：存続基盤が脆弱な種
  - 留意（DD）：評価するだけの情報が不足している種

表 3-13 底生生物・底質調査 付着生物調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧 (底生動物)

番号	門	綱	目	科	学名	和名	BP-1上		BP-1中		BP-1下		合計								
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿							
1	扁形動物	渦虫			Turbellaria	渦虫綱					1	0.01	1	0							
2	軟体動物	腹足	盤足	タマキビ	<i>Littoraria articulata</i>	マルウス <sup>レ</sup> タマキビ			1	0.01			1	0							
3					<i>Nodilittorina radiata</i>	アヲレタマキビ	1	0.03					1	0							
4					<i>Littorina brevicula</i>	タマキビ						4	0.06			4	0				
5			新腹足	アツキガイ		<i>Thais clavigera</i>	体 <sup>レ</sup> ニシ					1	5.43			1	5				
6						Muricidae	アツキガイ科						1	0.02			1	0			
7						異旋	トウカ <sup>レ</sup> タカ <sup>レ</sup> イ	Pyramidellidae	トウカ <sup>レ</sup> タカ <sup>レ</sup> イ科					2	0.01			2	0		
8			二枚貝				<i>Barbatia</i> sp.	エカ <sup>レ</sup> イ属					1	0.07			1	0			
9							アサ <sup>レ</sup> イ	アサ <sup>レ</sup> イ	<i>Xenostrobus atratus</i>	クロク <sup>レ</sup> チ			12	0.32			12	0			
10							イカ <sup>レ</sup> イ	イカ <sup>レ</sup> イ	<i>Xenostrobus securis</i>	コロンエンカ <sup>レ</sup> ヒバ <sup>レ</sup> リカ <sup>レ</sup> イ				27	2.17	51	0.90	78	3		
11									<i>Arcuatula senhousia</i>	ホトキ <sup>レ</sup> サカ <sup>レ</sup> イ						2	0.01			2	0
12							か	イホ <sup>レ</sup> ガキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マカ <sup>レ</sup> キ				15	18.73	139	19.82	154	39		
13			マルスガ <sup>レ</sup> レカ <sup>レ</sup> イ	アナカ <sup>レ</sup> タカ <sup>レ</sup> イ			<i>Saccostrea</i> sp.	ホウ <sup>レ</sup> カ <sup>レ</sup> キ属					16	7.05			16	7			
14							Trapezium sp.						1	+			1	0			
15							Irus sp.	マツカ <sup>レ</sup> ガイ属						2	0.01			2	0		
16			環形動物	ゴ <sup>レ</sup> イ	サシバ <sup>レ</sup> ゴ <sup>レ</sup> イ	ゴ <sup>レ</sup> イ	<i>Neanthes succinea</i>	アサ <sup>レ</sup> バ <sup>レ</sup> ゴ <sup>レ</sup> イ					2	0.01			2	0			
17	<i>Perinereis mictodonta</i>	スナ <sup>レ</sup> イ <sup>レ</sup> ゴ <sup>レ</sup> イ									1	+	5	0.20			6	0			
18	ケヤ <sup>レ</sup> ムシ	カンサ <sup>レ</sup> シコ <sup>レ</sup> イ					<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	カニ <sup>レ</sup> リ <sup>レ</sup> カンサ <sup>レ</sup> シコ <sup>レ</sup> イ						3	0.01			3	0		
19	節足動物	アコ <sup>レ</sup> アシ	無柄	アジ <sup>レ</sup> ツボ <sup>レ</sup>	<i>Amphibalanus eburneus</i>	アメリ <sup>レ</sup> アジ <sup>レ</sup> ツボ <sup>レ</sup>			1	0.04	3	0.07	4	0							
20					<i>Amphibalanus improvisus</i>	ヨーロッパ <sup>レ</sup> アジ <sup>レ</sup> ツボ <sup>レ</sup>			3	0.02	93	1.67	96	2							
21					<i>Fistulobalanus albicostatus</i>	シロス <sup>レ</sup> アジ <sup>レ</sup> ツボ <sup>レ</sup>			129	3.90			129	4							
22					<i>Fistulobalanus kondakovi</i>	ト <sup>レ</sup> アジ <sup>レ</sup> ツボ <sup>レ</sup>			4	0.16	69	2.76	73	3							
23					軟甲	ヨコヒ			<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲ <sup>レ</sup> ナカ <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup> 属					25	0.09	25	0			
24	ト <sup>レ</sup> ロク <sup>レ</sup> ムシ	<i>Monocorophium</i> sp.							6	+	43	0.02	49	0							
25	アコ <sup>レ</sup> ナカ <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup>	Pontogeneiidae	アコ <sup>レ</sup> ナカ <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup> 科									3	+	3	0						
26	モクス <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup>	Hyalidae	モクス <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup> 科									1	+	1	0						
27	カマキ <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup>	<i>Jassa</i> sp.	カマキ <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup> 属									1	+	1	0						
28	メリ <sup>レ</sup> タヨコヒ <sup>レ</sup>	<i>Melita</i> sp.	メリ <sup>レ</sup> タヨコヒ <sup>レ</sup> 属									3	+	10	0.01	13	0				
29	テソク <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup>	Pleustidae	テソク <sup>レ</sup> ヨコヒ <sup>レ</sup> 科									1	+	1	0						
30	ワラシ <sup>レ</sup> ムシ	ゴツ <sup>レ</sup> ムシ	<i>Gnoringosphaeroma</i> sp.	イコツ <sup>レ</sup> ムシ属								39	0.15	133	0.49	172	1				
31	エビ	ケフ <sup>レ</sup> カガ <sup>レ</sup> ニ	Pilumnidae	ケフ <sup>レ</sup> カガ <sup>レ</sup> ニ科										4	0.02	4	0				
32	ベソ <sup>レ</sup> ケイ <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ニ	<i>Nanosesarma minutum</i>	ヒメ <sup>レ</sup> ベソ <sup>レ</sup> ケイ <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ニ									5	0.05	5	0.01	10	0				
33	モクス <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>	タカ <sup>レ</sup> ノケイ <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ニ									13	0.19	83	0.69	96	1				
34	カケ <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ニ	<i>Pinnotheres</i> sp.	シロ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> ノ属											1	0.01	1	0				
35	昆虫	ハエ	ユスリカ	Chironomidae	Megalopa of Brachyura	カニ <sup>レ</sup> 目 <sup>レ</sup> のメカ <sup>レ</sup> ロバ <sup>レ</sup> 期幼生			8	0.01	2	+	10	0							
36					ユスリカ科			8	+			8	0								
37	脊椎動物	硬骨魚	スズ <sup>レ</sup> キ	ハゼ	<i>Tridentiger trigonocephalus</i>	アガ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> シマ <sup>レ</sup> ハゼ					1	0.77	1	1							
							種類数	1		16		32		49	0						
							合計	1	0.03	275	25.75	709	40.22	985	66						

注) 1. 「個」は個体数の略。  
 2. 「湿」は湿重量の略。  
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15m<sup>2</sup>未満を示す。

調査期日：平成26年10月21日

調査方法：33cm枠コトネットを用いた坪狩り採集

(単位：個体数；個体/0.1m<sup>2</sup>、湿重量；g/0.1m<sup>2</sup>)